

# セタカマイ

発行 古平中学校

No.4

令和6年7月24日

TEL 42-2557

FAX 42-2558



## 【学校教育目標】

- ・自ら考え、正しい判断をする生徒を育てる
- ・温かな心を持ち、誰をも思いやる生徒を育てる
- ・自分に厳しく、お互いに助け合う生徒を育てる
- ・しなやかで、健康な体をもつ生徒を育てる

変わる事、変わらないこと

校長 秋元 大

ようやくというか、ついにというか、夏らしい強い日差しが照りつけるようになりました。保護者、地域の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

73日間にわたる1学期が終了します。今年度の重点目標は、「高みを目指して努力を続ける」ことですが、一人一人が高い目標を持って、それに向けて歩み続けることができたでしょうか。

7月の全校朝会と保護者会全体会でお話しした内容を紹介します。

1つ目は各教室にエアコンが設置され、7月1日から稼働したことです。このところの猛暑傾向から、町、教育委員会にいち早く動いていただき、管内他地区よりも早く稼働することができました。これまで行ってきた水分補給や新たに冷風への対応は必要ですが、安全に、快適に学習することができそうです。

2つ目は命を守ることにについてです。川や海での水難事故に十分気をつけること。交通安全に留意し、特に自転車事故に十分気をつけるとともにヘルメットの着用を是非してほしいこと。心の安全について、困ったときには学校も含めて色々な相談窓口があり、遠慮無く相談してほしいこと。相手の立場や感情を思いやって言葉や態度を選んでほしいこと、の3点をお願いしました。

VUCAともいわれ、予測が難しい社会だとされている現在。だからこそ人との関わりは大切です。学校の使命はまず安全、安心に生活を送り、必要とされている力をつけることです。状況を見極め、大切なことを見失わずに、学校運営を進めていきたいと考えています。

さて、28日間の夏休みが始まります。生徒一人一人がそれぞれ成長する糧を得ることができる、有意義な期間としてほしいと考えています。

保護者、地域の皆様には生徒への励ましとご支援を引き続きいただくよう、お願い申し上げます。

## 命を守るために～話そうよ、ひとりで悩まずに!

長期休業中は、家で過ごす時間が多くなります。悩み事や困りごとがある場合は、学校や家族・友人に相談したり、下記の窓口に相談したりと、ちょっとしたことでもひとりで悩まずにまずは誰かに話してみましょう。

子ども相談支援センター (24時間子供SOSダイヤル)	北海道教育委員会 (文部科学省)	0120-3882-56 (0120-0-78310) 毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、性的マイノリティ、性暴力の被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに関する事など、様々な悩みを相談できます。
ほっかいどう こどもライン相談	北海道教育委員会		いじめ、不登校、性暴力の被害など、様々な悩みを相談できます。対象:中学生、高校 相談期間 5/20~3/24 月曜 17:00~22:00 8/7~9 /18 は毎日 17:00~22:00

## 古平の海を知る～中高連携

7月4日、今年度も小樽水産高校栽培漁業科古平実習場を本校1年生が訪問し、高校3年生と一緒に学習を行いました。

高校生が優しく接してくれたこともあり、参加した1年生はすぐに打ち解けることができ、楽しく有意義な訪問となりました。

グループに分かれて磯辺に生息している生物を採集し、「種の同定(ユニでもエゾバフンユニのようにさらに細かい種類)」について学びました。

フィールドワーク後は、関連性を調べたり比較したりするなどのグループワークを行い、発表・交流しました。

高校生と交流しながら、「古平の海を知る」とても良い機会となりました。

2学期には2年生も訪問し、乗船実習等を行う予定でいます。中高連携の場として、貴重な機会を提供いただきありがとうございました。



## 認知症サポーター養成講座～ウェルビーイングを実現するために!

7月16日、役場保健福祉課の小林さん、佐々木さんを講師として招き、2年生対象の「認知症サポーター養成講座」が行われました。

人口から古平町の現状を考え、高齢化率や要介護・要支援認定者が多いことを学びました。また、認知症の種類や症状について知ってもらうため、スライドを使って丁寧に説明していただきました。その後、ロールプレイングやクイズなどを通して、認知症の方への接し方や認知症に対する理解を深めることができました。

受講後のアンケートでは、「認知症について、全然しらなかったけど、講座のおかげでよくわかった。とても分かりやすかったです。」「認知症や認知症サポーターについて理解できた。接し方なども分かったので、今後そのような機会があったら実践してみたい。」「認知症のことがたくさんわかりました。どうやったら認知症になった方を困らせないようにできるかたくさん学ぶことができました。」といった感想がありました。

今日から認知症サポーターの一人として、認知症について正しく知り、見守りや声かけなど、自分ができることをあたたかく表現してもらいたいと思います。

## リポストしても犯罪?!～情報モラル教室の実施

7月22日に、札幌弁護士会による情報モラル教室を開催しました。講師の小池明子弁護士から、SNSを使用する際の注意点や実際に起こった犯罪・裁判事例など、具体的なお話をいただきました。普段何気なく使っている、SNSやアプリなども、使い方次第では、刑事上や民事上の責任が問われることを学びました。

生徒からは、「SNSの使い方によって、危険がすぐそばにあることを改めて自覚できてよかったし、わかりやすくて良い授業でした」、「罪に問われることがわかって、より慎重にネットを使うようになった」、「弁護士の方に直接話を聞ける良い機会でした。」などの感想がありました。

使い方を間違えば、周りの人や自分を傷つけかねないSNS。普段から注意することも大切ですが、特にこれから夏季休業に入るので利用時間も増えるかと思います。今一度、使い方を見直すとともにルールについてご家庭で話をしてみましょう。



## 有意義な夏休みを!



明日から28日間(昨年より少しだけ長くなります)の夏休みに入ります。

勉強、遊び、家族との団らん、お手伝い...など、普段できない経験をし、楽しく有意義な夏休みを過ごしてほしいと思います。

2学期始業式は、**8月22(木)**です。

元気に笑顔で再会しましょう!

## 夏休みの生活のポイント!

初志貫徹!

- 毎日、決めた時間に学習に取り組む  
(おすすめは午前中! 80分~100分!)
- 長期休みだからできることにチャレンジする  
(普段取り組めないことに時間をかけて!)
- 生活にメリハリをつける  
(決めたことはやりきる! 休むときは休む!)